

2023年度 ニチイキッズ東戸塚保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を下記の通り公表致します。

また、自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育を目指して参ります。

評価方法		
自己評価	評価期間	2024年1月1日~2024年3月2日
	実施方法	常勤・非常勤の全職員に自己評価表について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育園の評価	評価日	2024年3月2日
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育園の課題を明確化し共有した。

項目ごとの評価	
保育理念	理念、目標については、職員の目に入りやすい場所に掲示をしているので、子ども一人ひとりの気持ちを受容し、主体的な活動が出来るよう工夫した。
子どもの発達援助	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳児は生活の自立が主なので、基本的な生活習慣を個々に対応することが多い。</li> <li>・幼児は気持ちの切り替えやお友だちへの言葉の伝え方を一緒に考えていくことが多く、他の職員と相談し合いながら子どもへの援助の仕方を日々模索している。</li> <li>・1人ひとりの生理的欲求を認め、受容し、安心して自己表現をしながら園生活が送れるよう、配慮を続けていく。</li> <li>・子どもの最善の利益を念頭に、職員間のコミュニケーションをより一層密にし、柔軟な保育を今後も実践していきたい。</li> </ul>
保護者に対する支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は保護者参加の行事に戻り、様々なご意見・ご感想を頂き、保育者たちの励みにも繋がった。自分たちの言葉の足りなかつた部分もあるので、次年度には活かしたい。</li> <li>・行事担当が迅速にドキュメンテーションを掲示することで、保護者に子どもたちの様子を知って頂くことが出来た。子どもたちも、自分で保護者に説明をするなど、降園時に賑やかな様子が見られた。</li> </ul>
保育を支える組織的基盤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視診表の欄を改訂し、翌朝、保護者へ伺う内容も書き込めるようになったので、翌朝も伝達漏れを防ぐよう努めた。</li> <li>・組織としての、報告・連絡・相談は身に付いているが、保育という部分での個々のスキル不足が感じられた。保育者としての引き出しが少ないので、自己研鑽を行い、保育のスキルアップを目指す。</li> </ul>

総評
<p>・理念や目標を都度再確認しながらその年の子どもたちの育ちを把握し、興味・関心がある内容を踏まえ、子どもたちに無理なく且つ楽しめる行事の設定を心掛けた。今年度の行事は保護者に参加して頂くことが出来、様々なご意見・ご感想を基に次年度の行事へと繋げていこうと考えている。又、今年度は不適切保育が取り沙汰されることが多く、1人ひとりが自身の保育を振り返ることも多くなった。園内研修で人権擁護のためのチェックリストを行い、どんな言動が不適切に入るか等グループワークも行った。引き続き、職員会議や園内研修を通して不適切保育については話し合い、不適切保育撲滅に力を入れていこうと思っている。その為には職員の何でも言い合える関係性作りが重要だと考えている。</p> <p>毎月クラス会議は行っているが、もっと小まめにコミュニケーションを取る機会を設け、子どもの最善、行事、製作等話し合うと共に、何でも言い合える関係性作りを会議・MTGを活用して強化していきたい。</p>